

実りの秋 充実した学習へ

暑い日から一転寒い日へと極端な変わり方に今年もなっています。急な気候の変化に身体が追いつかないのではないのでしょうか。季節は秋。ふるさと元気学習や行事が続く時期となります。また、じっくり継続した学習が行いやすい時期です。新型コロナウイルス感染症が急拡大した9月から減少傾向となり、学校では予防対策をしながら授業や行事の充実を目指しています。

「愛されていると実感できる」を大切に

西栗倉村の福祉大会では、今年も全校合唱を聴いていただくことができました。歌を聴いてほしい、と届けた子どもたちに温かい拍手で応えていただく様子に「子どもたちが愛されていると実感できること」の大切さを改めて感じました。

何度も学校に関わる方々から「子は村の宝」と伺い、たくさんの協力をいただいています。周囲からの温かい言葉やまなざしが

子どもたちの安心とエネルギーへとつながっています。こうした実感は、やる気、思いやり、粘り強さなどの、心・学びに向かう力（非認知能力）を育みます。「ほめる、認める」場面を学校でも家庭でもしっかりともっていきましょう。



学校教育目標

「ふるさとを愛し心豊かにたくましく自ら学ぶ 児童の育成」

- めざす子ども像
- かんがえる子（自ら考え行動する子）
 - やさしい子（思いやりがあり、助け合う子）
 - がんばる子（最後までやりぬく子）

スキー板合わせ

9月27日(火)

全校でスキー板と靴のサイズ合わせの日です。雪のシーズンには早いですが、西栗倉小恒例の活動です。



写真は、1年生のサイズ合わせに6年生がお世話をしてくれているところです。体格も随分違います。身体を小さくかがめながらの背中に優しさがあふれます。1年生、よかったね。

子どもたちへのメッセージを募集します。

保護者の方から、こんなところが成長した！がんばっているね、応援しているよ、というメッセージを募集します。学校だよりに掲載したいです。スマートフォンで右のQRコードを読み取り、フォームに従って送信ください。



すてきな写真 3年

9月28日(水)



「西粟倉のいいところを観光客の人に伝えよう」をテーマに学習を進めています。西粟倉の自然が感じられる若杉天然林のことを伝えたい、が今日の題材です。なんと、プロカメラマンの水本俊也さんをお迎えして、「すてきな写真の撮り方を教えていただきました。」

「プロのカメラは重かった！」
「きれいな写真が撮れてうれしい！」
「本物のカメラマンになった気分。」心がワクワクしたことも伝わります。

15 陸の豊かさも
守ろう



森全体、水の流れ、空の広がり、葉っぱや木の実。伝えたい西粟倉の自然を、プロ直伝の撮り方で、工夫を凝らして撮影です。豊かな美しい自然をカメラを通して、いろいろな角度から発見することができました。すてきなチャレンジです。



次はパンフレットの記事づくりです。載せたい写真を選び、発見した自然のよさを言葉で表現していきます。



村福祉大会合唱発表

9月25日(日)



春から全校音楽として、この日に向けて練習を重ねてきました。地域の合唱団、緑の共和国の皆さんとの共演も初めてのチャレンジとして行えました。

ご来場の方から「子や孫もこの小学校を卒業し、思い出がたくさんある。だから子どもたちの合唱を毎年楽しみにしている。」と伺い、子どもたちにも伝えました。村を元気にすることが目標のみんなにできることを本番でがんばろう、と。



本番は、今までで一番の歌声でした。最後は、手を振り、声をかけて送っていただきました。別の機会に温かく声掛けで返してくださることでしょう。とても価値のある活動です。

参観日・引き渡し訓練

10月4日（火）

2学期初めての参観日。運動会とは違い、授業場面を見ていただきました。問題を考える場面、発表、道具を使う場面、タブレットで意見を出し合う場面と様々です。



今回は、大雨による天候の悪化を想定して引き渡し訓練を行いました。もしもに備える訓練へのご協力、感謝いたします。



教科の内容を学ぶことを通して、主体性や思考力、協働性という「自信 チャレンジ つながり」を育てていきます。

ハードル週間

10月5日(水)

業間休みの時間を使い、ハードル運動に挑戦です。コースごとに、ハードルの種類や間隔が分けられ、自分なりの走り方に磨きをかけます。チャレンジする心、粘り強さにも磨きをかけたいのです。



日常の動きや走り方とは違う体の使い方です。全国的な課題、運動の機会が減り、体力低下といわれることからこうした活動を行っています。



もみじ弁当給食

お弁当仕立ての給食です。一人一人に手をかけて、しかもおいしいメニューです。「初めてのおかわり」の方法がわからない低学年の子に6年生がついていってくれていました。やさしいね。ありがとう。その後は、縦割り遊び。楽しかったね。



防犯教室 6年

10月17日（月）

「インターネットを使ってゲームや動画を観ている人、どれくらいいますか？」美作警察署の樋口さんを講師に迎えて、「インターネットモラル」について学びました。



今は、インターネットが生活と切り離せない社会になっています。樋口さんは、「使うこと自体は悪くない。日頃からルールを守り、正しい行動をすることが大切」だと話されました。



ゲームやSNSは小学生でも身近に使用しています。トラブルや被害の例を挙げながら、被害者にならないために気を付けることを学んでいきます。

友達の悪口をネットに挙げる。せがまれて自分の写真を相手に送る。スマホが手放せなくて長時間使ってしまう。



こうした危険は身近なところにせまっています。「スマホは、大人も子どもも同じ機能を持つ機械です。だとしたら、使う責任も同じなのです。」今日のお話では、ルールやモラルを日頃から守ることの大切さを繰り返し伝えられました。

社会見学

10月14日(金)

1・2年生は、勝央町のファーマーズマーケットでの活動です。プラスチックでの工作やアスレチックで楽しく過ごしたようです。秋晴れに恵まれ、楽しい声が園内に響いた一日です。



3～5年生は津山市の津山圏域クリーンセンター、美作市総合運動公園、湯郷のオルゴール夢館へ行きました。楽しかったね。

